

広報うつのみやの水道・下水道

水のめぐみを感じよう

私たちの くらしと水

vol. 42 2014.6.1



宇都宮市上下水道局

検索

くらしの中で感じる水のめぐみ④

特集 SPECIAL CONTENTS

おうちにプチ水辺をつくって “涼”を感じよう

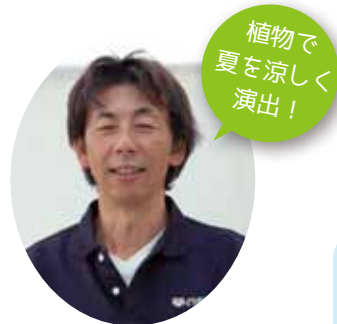
- 下水道への接続のお願い
- 古くなった水道管を交換しています
- 平成 26 年度予算のあらまし
- 水道料金・下水道使用料等が変わりました

水とめぐみ④ 噴水で遊ぶ子どもたち

強い陽射しが照りつける夏の日、水遊びができるスポットには子どもたちの元気な声が響きます。はじけるような笑顔とキラキラと輝く水。涼と楽しさを運んでくれる恵みの水です。

- 撮影場所>> 宇都宮市白沢町 ドリームプールかわち
- 市民モデル>> 深井 真菜ちゃん(8歳)・仁菜ちゃん(4歳)
渡部 颯人くん(8歳)

おうちに “涼” を感じよう 水辺をつかって



植物で夏を涼しく演出!

川のせせらぎなど清涼感のある水音を聞くと、涼しさや爽快感を感じることができますね。水のある風景は見た目にも涼やかです。水辺の寄せ植えて、暮らしに涼しさを演出してみませんか？

【準備するもの】

- ①大きめの鉢 ②スギゴケ ③ 玉砂利(白) ④水ゴケ ⑤糸 ⑥園芸用ハサミ ⑦好みの植物(※)
- (※)今回は>>>ミニパピルス、アジアンタム、ポトス、ヘデラ、アマゾンフロッグビット(浮草)など

とちぎ花センター(岩舟町) 稲葉 英雄さんに教えてもらいました!



取材協力・監修/とちぎ花センター

つくりがた



大きめの鉢に玉砂利を敷く。水を張るので深さがあるものが良い。



植物をひとつにまとめて水ゴケを巻く。丸くなるように整えながら糸を巻き付けて、土が流れ出して水が濁らないように全体をくるむ。



植物を鉢に配置してバランスを見る。

高さのある植物を組み合わると立体感がでて素敵です。



置く位置が決まったら、水ゴケの茶色をスギゴケで隠すように貼り付け、島を作る。

※しばらくすると自然に根が張ってくっつくので大体でOK。



鳥ができれば、器の縁からジョウロなどで静かに水を張り、浮草を浮かべて完成!今回は、メダカを入れてみました。



メダカがいますよ!

水を張ったらメダカや金魚を飼うのがオススメ!ポウフレ対策にもなるし、見ているだけで癒されますよ。



できあがり



アレンジ編



基本の寄せ植えに慣れたら、こんな作品はいかがですか？工夫次第で色々なアレンジができますよ。



鉢の受け皿を利用した苔玉の作品。苔玉の部分は、左ページの要領で、水ゴケ→スギゴケの順に巻き付けます。

やってみよう
なあれ！



流木や石など拾ってきた素材を使って、自然の水辺のような雰囲気演出するのも風情があります。



「茶碗ハス」(＝小型のハス)は、ハスの中でも育てやすく、初めての方にも挑戦しやすい品種です。お花が咲くと楽しみが増えますよ！ビー玉を入れて涼しげに。

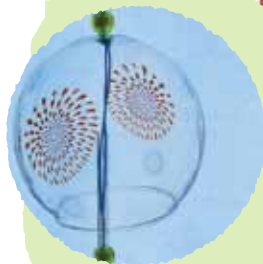


カラージェルで観葉植物を水耕栽培。カラフルなので、インテリアのイメージチェンジにいかが？

涼しいアイデア



水の中にビー玉を入れると涼やかなイメージになります。



風鈴を吊るして、涼しい音色も楽しんで。



金魚など生き物があると、お世話も楽しい！



寄せ植えと一緒にすだれやうちわで飾って演出。

お手入れのポイント

- 水は減ったら足しましょう。
- 設置する場所は軒下や明るい玄関などの半日陰に。
- 肥料は液体肥料を少量薄めて入れます。植物の様子を見てあげる程度で十分。
- メダカや金魚を飼う場合は、バケツなどに1晩くみ置きした水を入れてあげると良いでしょう。
- メダカ用のえさは1日1回程度、少量与えましょう。
- 5月末頃から秋口まで楽しめます。



おたよりありがとうございます お客様の声

H26.3.2 発行
NO.41
へのおたよりから



お客様から

「みずみずしい」がびったりのアスパラガス、家族そろって大好物です。宇都宮の水の恵みに育まれた「アスパラリン」を買って、ぜひ味わってみようと思います。(西川田・女性・会社員)



上下水道局から

春先のアスパラガス、おいしいですね。ぜひ、ご家族でたくさん召し上がってくださいね。



お客様から

水を使ったエコ技術のウォーターカーテン、初めて聞いた言葉でした。震災を機に節電の意識は高まっていたのですが、水を使うことで電力量を減らすこともできるんですね。震災から3年経った今だからこそ、改めて身の回りの節電方法を見直し、省エネに貢献していきたいと思いました。(東宿郷・女性・会社員)



上下水道局から

今回、「ウォーターカーテン」という言葉を初めて聞いたというお声をいくつか頂戴しました。私たちは、普段、知らないところで水の力を借りて生活しているんですね。2月の大雪の際も、相良さんのお宅ではウォーターカーテンのお陰でハウスの屋根に雪が積もらず、全棟無事だったそうです。今後も、水の恵みに感謝しながら、環境に優しい暮らしをしていきたいですね。

★皆様のご意見・ご感想を募集しています。詳しくはP.8をご覧ください。